

N E C

Express5800 シリーズ

ESMPRO[®]/AC Enterprise マルチサーバオプション

Ver3.6

4 ライセンス

UL1046-113

セットアップカード

ごあいさつ

このたびは ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6（4 ライセンス）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本書は、お買い上げ頂きましたセットの内容確認、セットアップの内容、注意事項を中心に構成されています。ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6（4 ライセンス）をご使用になる前に、必ずお読み下さい。

Windows Vista™、Windows Server® 2003、Windows® XP、Windows® 2000、Windows NT®、Microsoft® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
ESMPRO® は日本電気株式会社の登録商標です。

目次

第1章	製品内容	4
第2章	セットアップの準備.....	5
2.1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境	5
第3章	セットアップの方法.....	6
3.1	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール	6
3.2	ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール	8
第4章	注意事項	10
4.1	セットアップ関連.....	10
4.2	アンインストール関連.....	10
4.3	共有フォルダ関連.....	10

第 1 章製品内容

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6（4 ライセンス）は、次の内容で構成されています。

まず、添付品が全てそろっているかどうかの確認を行って下さい。

- ・ K e y F D 1 枚
- ・ ソフトウェアのご使用条件
- ・ セットアップカード

第2章 セットアップの準備

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをご使用になるためには、マルチサーバ構成内に管理サーバとして ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 がセットアップされている必要があります。ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 のセットアップ方法は「ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 セットアップカード」を参照してください。

2.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップ環境

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションをセットアップするためには、次の環境が必要となります。

- ハードウェア
 - ・ 対象機種 : Express5800シリーズ
 - ・ メモリ : 2.5 MB以上
 - ・ 固定ディスクの空き容量: 4.0 MB以上
- ソフトウェア
 - ・ Microsoft Windows NT 4.0 Server/Workstation
 - ・ Windows 2000 Advanced Server/Server/Professional
 - ・ Windows XP Professional
 - ・ Windows Server 2003
 - ・ Windows Server 2003 R2
 - ・ Windows Vista Business

最新の動作環境については、下記サイトでご確認ください。

ESMPRO/AutomaticRunningController (<http://www.ace.comp.nec.co.jp/AC/>)

第3章 セットアップの方法

3.1 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのインストール

- (1) 『Express Server Startup CD-ROM Express5800/100 シリーズ用 #1』のCD-ROM をCD-ROM ドライブに挿入してください。#1 と書かれた CD-ROM が複数あるときは、CD-ROMに格納されている PPLIST.TXT を参照して、本製品が収録されている CD-ROM を特定してください。
- (2) [Express Server Startup]を起動します。
(起動手順については次のセットアップカードを参照して下さい)
 - Express5800シリーズ
 - Express Server Startup
- (3) 「ESMPRO/AC Enterpriseマルチサーバオプション」のセットアップには「一括インストール」と「個別インストール」の2通りの方法があります。以降、それぞれの方法について説明を行います。

◆ 一括インストールの場合：

[Express Server Startup] から、【インストール】－【一括インストール】を選択すると次のダイアログボックスが表示されます。

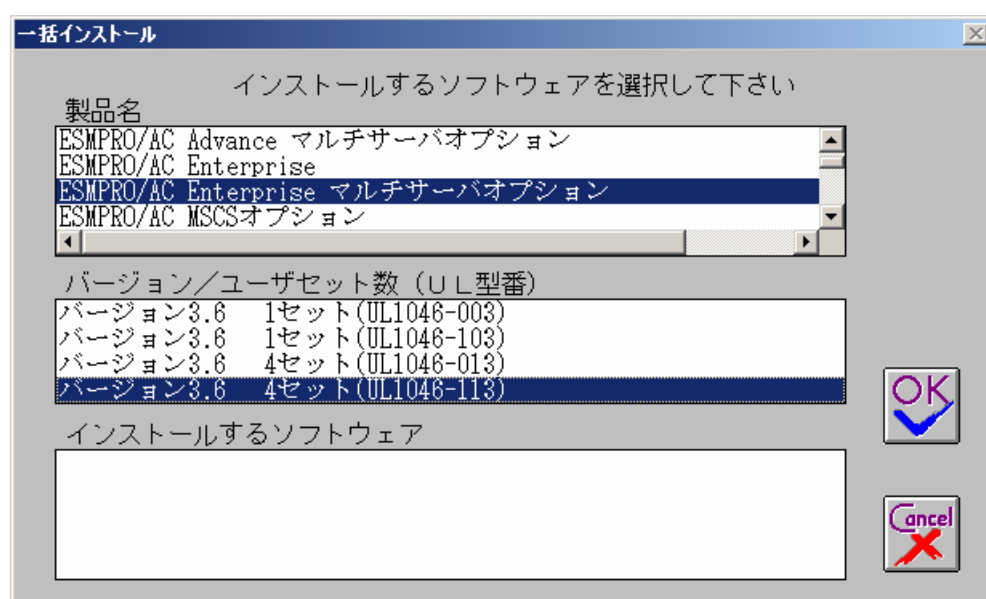


図 1 インストールするソフトウェアの選択画面

- ① 「製品名」一覧から、「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション」を選択します。
- ② 選択した「製品名」の「バージョン/ユーザセット数」が「バージョン/ユーザセット数 (UL型番)」に表示されますので、「バージョン3.6 4セット (UL1046-113)」を選択します。
- ③ 「インストールするソフトウェア」に「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション バージョン3.6 4セット (UL1046-113)」と表示されますので「OK」ボタンを押します。

- ④ 以降、インストール先ドライブ名、KeyFDをセットするドライブ名、氏名／会社名の入力を行います。
- ⑤ 「ソフトウェア名 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6のKeyFDをドライブ X: にセットして下さい」と表示されます（XはKeyFDをセットしたドライブ名）のでKeyFDをドライブ X:にセットして「OK」ボタンを押します。
- ⑥ ファイルの転送が開始されます。
- ⑦ （４）へ進みます。

◆ 個別インストールの場合：

- ① [Express Server Startup]から、【インストール】・【個別インストール】を選択します。
- ② KeyFD をセットするドライブ名の入力を行い、「OK」ボタンを押します。
- ③ 図 1と同様の画面が表示されますので、【一括インストール】の場合の手順①、②と同様にして「製品名」と「バージョン／ユーザセット数（UL 型番）」の選択を行い「OK」ボタンを押します。
- ④ 氏名／会社名、の入力を行い「OK」ボタンを押します。
- ⑤ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのセットアップダイアログが表示されます。
- ⑥ 「続行」ボタンを押します。
- ⑦ インストール先のフォルダを入力するダイアログボックスが表示されます。
- ⑧ ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション をセットアップするドライブ、フォルダを決定します。パスを入力し直すと、任意のドライブ、フォルダにセットアップすることができます。入力が完了したら「続行」ボタンを押します。
- ⑨ フォルダ確認ダイアログが表示されますので、インストール先のフォルダに誤りのないことを確認して「続行」ボタンを押します。入力をやり直す場合は「戻る」ボタンを押して⑦ からやり直します。
- ⑩ ⑨ で「続行」ボタンを押すとファイルの転送が始まります。
- ⑪ 「セットアップは完了しました」とメッセージが表示されるとセットアップは終了です。
- ⑫ （４）へ進みます。

（４） 次のダイアログボックスが表示されるとセットアップは終了です。

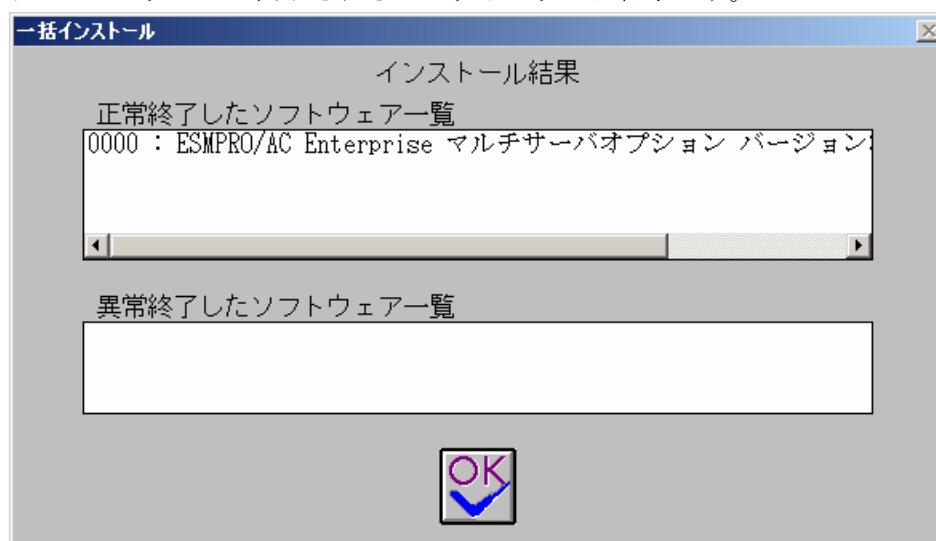


図 2 インストール結果表示ダイアログ

注) 個別インストールを行った場合、ウィンドウタイトルは「個別インストール」になります。

(5) [Express Server Startup]を終了して、システムの再起動を行ってください。

注意

セットアップの実行中に<終了>および<キャンセル>ボタンを押すと、セットアップ中止の確認のメッセージが表示されます。そのメッセージボックスで<終了>ボタンを押すと、セットアップは中止されます。その場合、途中まで転送されたファイルの削除は行われませんのでご注意ください。

3.2 ESMPro/AC Enterprise マルチサーバオプションのアンインストール

- (1) 『Express Server Startup CD-ROM Express5800/100 シリーズ用 #1』のCD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。#1 と書かれた CD-ROM が複数あるときは、CD-ROMに格納されている PPLIST.TXT を参照して、本製品が収録されている CD-ROMを特定してください。
- (2) [Express Server Startup]を起動します。
(起動手順については次のセットアップカードを参照して下さい)
 - ・ Express5800シリーズ
 - Express Server Startup
- (3) 「ESMPro/AC Enterprise マルチサーバオプション」アンインストールまでの手順
[Express Server Startup]から、【アンインストール】を選択すると次のダイアログボックスが表示されます。

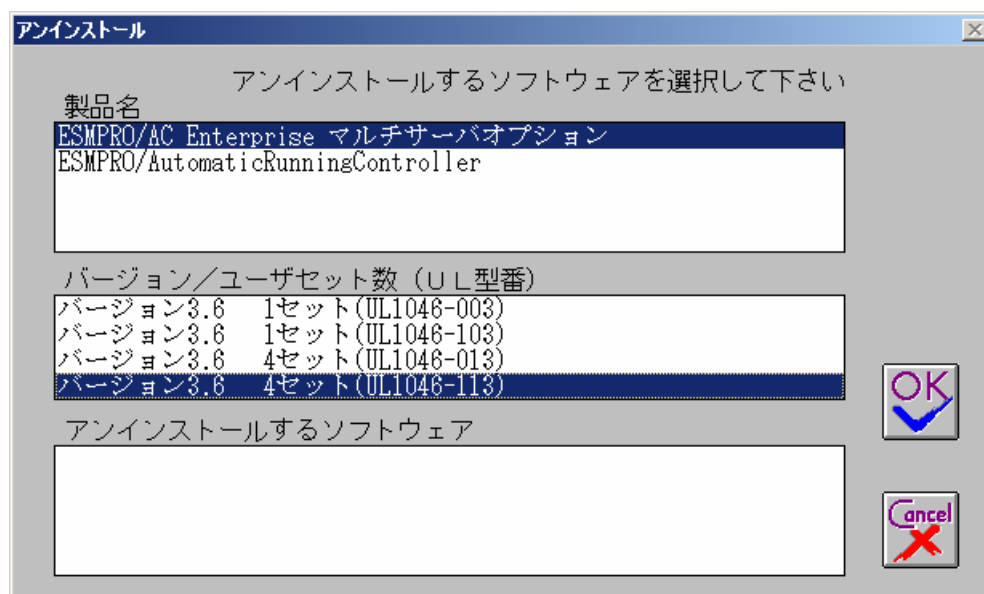


図 3 アンインストールするソフトウェアの選択ダイアログ

- ① 「製品名」一覧から、「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション」を選択します。
 - ② ① で選択した「製品名」のバージョン／ユーザセット数が「バージョン／ユーザセット数（UL型番）」に表示されますので「バージョン 3.6(UL1046-113)」を選択して下さい。
 - ③ ② の選択が終わりますと、「アンインストールするソフトウェア」に「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション バージョン 3.6 4セット (UL1046-113)」と表示されます。
- (4) 「OK」ボタンを押し、KeyFDをセットしたドライブ名の入力を行います。
- (5) 「ソフトウェア名 ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6のKeyFDをドライブ X: にセットして下さい」と表示されます（XはKeyFDをセットしたドライブ名）ので、KeyFDをドライブ X:にセットして「OK」ボタンを押します。
- (6) アンインストールが開始されます。
- (7) 「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション」アンインストールの終了状態が表示されます。

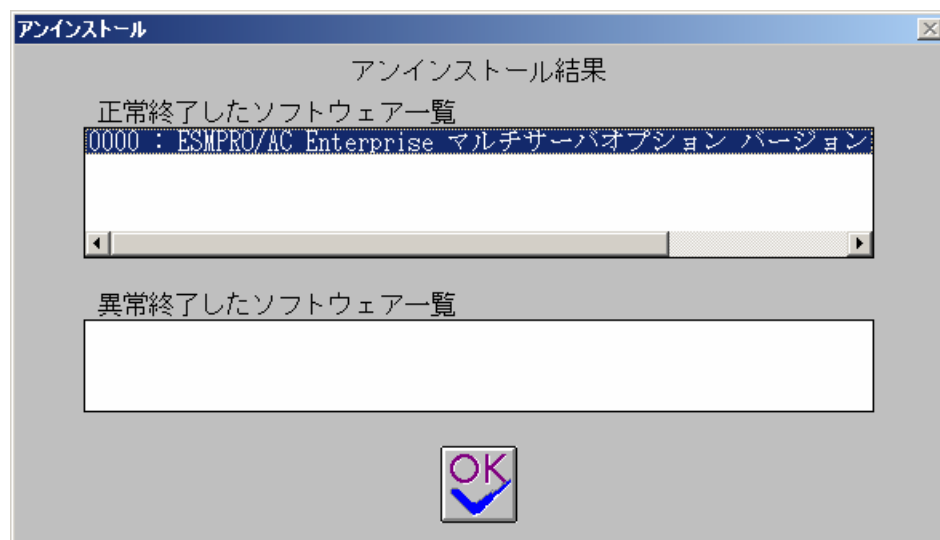


図 4 アンインストール結果表示ダイアログ

- (8) [Express Server Startup]を終了して下さい。

第 4 章 注意事項

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションのご使用にあたり、次の事項にご注意ください。

4.1 セットアップ関連

- (1) ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション Ver3.6 は、ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 のオプション製品です。従って、ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 をインストールし、AC Management Console (AMC) 機能にて、本サーバを制御対象として登録してある制御サーバが、LAN 上に必要です。設定方法の詳細については「ESMPRO/AC Enterprise Ver3.6 セットアップカード」を参照してください。
- (2) 本バージョンの ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションは、JIS2004 で新規追加された文字に対応しておりません。そのため、インストール時のインストールパスや、GUI 操作において、JIS2004 の新規追加文字が含まれるパス情報は指定、入力しないでください。

4.2 アンインストール関連

- (1) アンインストール可能な製品名一覧に「ESMPRO/AutomaticRunningController」が表示されますが、これを選択するとアンインストールは正常に終了されません。「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション」がインストールされている環境では「ESMPRO/AutomaticRunningController」は選択しないようご注意ください。
「ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプション」のみを選択し、アンインストールを実行すると「ESMPRO/AutomaticRunningController」は表示されなくなります。

4.3 共有フォルダ関連

ESMPRO/AC Enterprise マルチサーバオプションでは、ネットワーク機能を提供するために、以下の共有フォルダを設定しています。

フォルダ名	共有名	デフォルトのアクセス権
(インストールフォルダ)¥DATA	ARCDATA	Administrators フルコントロール

「ARCDATA」の共有フォルダは、ESMPRO/AutomaticRunningController + ESMPRO/AC Enterprise がインストールされたサーバ上の GUI からリモート接続する場合に使用します。

サーバの OS が Windows XP の場合、セキュリティの設定により他サーバからのネットワーク接続が不可となってしまうことがあります。その際には、[フォルダオプション] の [表示] にある [簡易ファイルの共有を使用する (推奨)] チェックボックスをオフにして、簡易ファイルの共有インターフェイスを無効にする必要があります。これは Windows XP の制限事項になります。